

教育研究データ			
1. 氏名	堀井 利江		
2. 生年月			
3. 取得学位	修士（保健福祉学）		
4. 教育業績			
教育上の能力に関する事項	年月	概要	
(1) 教育内容・方法の工夫		<p>(1) アクティブ・ラーニングの強化 講義中心の授業ではなく、ディスカッションやグループワークをより多く取り入れ、学生の主体的な学びを促している。</p> <p>(2) フィードバックの充実 学生の課題レポートや発表に対して、具体的なフィードバックを行い、学びを深めるサポートを強化している。</p> <p>(3) 実習指導の質の向上 実習前後のオリエンテーションを充実させ、学生が実習での学びを最大限に活かせるよう支援している。また、実習指導者との連携を強化し、現場での学びがより充実できるようにサポートしている。</p>	
(2) 教育方法・教育実践に関する発表、講演等	2019年 12月	医療系 e ラーニング全国交流会において、「e-Learning を活用した課外シミュレーション学習」の発表を行う。	
5. 研究業績			
(1) 学術論文	単著 共著 の別	発行の 年月	掲載紙および巻/号、頁
① 地域特性からみた人々の生活を支援する保健医療の課題	共著	2019年 3月	安田女子大学紀要第 47 号, 311-318
② 高齢介護者の社会的孤立予防における訪問看護師の支援	共著	2020年 3月	日本在宅看護学会誌 Vol.8(2), 20-28
③ 高齢介護者の社会的孤立予防における課題：訪問看護師の認識	共著	2021年 3月	安田女子大学紀要第 49 号, 361-370
④ 介護者の社会的孤立	共著	2021年 7月	Psychiatry 精神科 39(1), 44-50
⑤ 高齢介護者における社会的孤立の発見を阻害する要因 - ケアマ	共著	2022年 8月	日本在宅看護学会誌 Vol.11(1), 42-51

ネジャーグループインタビュー から -			
(3) 研究・作品発表	発表の年月	発表学会等	
① Social Isolation among People Caring for Older Adults at Home	2023年3月	26 th EastAsianForum of Nursing Scholars 2023	
② 地域包括支援センター看護職が 認識する介護者の社会的孤立の特徴	2023年12月	第43回日本看護科学学会学術集 会	
(4) 所属学会			
① 日本ケアマネジメント学会			
② 日本在宅医療連合学会			
③ 日本地域包括ケア学会			
④ 広島文教大学人間福祉学会			